

# 岩手県内で発生した豚熱の防疫措置への対応 ～県建設業協会に御協力いただきました～

県北広域振興局土木部・建設技術振興課・県土整備企画室

令和6年5月末、九戸郡洋野町で豚熱が発生しました。  
 豚熱は、人に感染することはないが、感染した豚の肉が市場に出回ることはありませんが、まん延防止のため、発生農場で殺処分し、埋却する防疫措置が図られました。  
 殺処分した豚の埋却作業等に当たっては、一般社団法人岩手県建設業協会久慈支部のみなさまに、昼夜を問わない作業に全面的に御協力いただきました。(23日間、延べ1,228人)

### 【発生からの対応等の経緯】

令和6年	内容	県建設業協会の対応	作業日
5月27日 13:30	農場から異常豚発生報告		
5月28日 20:00	国において、患畜と判定		
21:00	発生農場での殺処分を開始		
5月29日 17:00		埋却地の掘削を開始 📷①	1日目
5月30日 17:00		殺処分した豚の埋却を開始 📷②	2日目
6月17日 14:00	発生農場での殺処分完了		20日目
6月20日 15:00		殺処分した豚の埋却完了 📷③	23日目



▲埋却溝の掘削：5月29日 📷①



▲殺処分した豚の埋却：5月30日 📷②



▲消毒用資材（消石灰）の散布：6月1日



▲埋却溝の覆土：6月18日 (📷③)



### 家畜伝染病における緊急対策業務に関する協定

岩手県と岩手県建設業協会では、家畜伝染病の発生に備え、平成19年4月、重機の調達等に関して協定を締結しました。

これまで、鳥インフルエンザ発生では、過去4回にわたり御対応いただきましたが、豚熱については、今回が初めてとなりました。

◀ ◀ 日刊岩手建設工業新聞社 御提供

## 実際に従事いただいた方にお聞きしました 御協力ありがとうございました



株式会社 中塚工務店 鹿糠 武浩 さん



兼田建設(株) 中村 佑希 さん

フォークリフトのオペレーター

通常はどのような仕事をされていますか？

舗装工事、下水道工事、林道工事、民間外構工事など

3日間

今回の防疫措置では何日間従事しましたか？

3週間

フォークリフトのオペレーター

どのような作業に従事しましたか？

埋設作業における全体の管理、調整

夜間の作業だったため、体が慣れるまで疲労を感じました。また、通常とは違う作業だったため、神経を使いました。

大変だったことを教えてください

暑さや臭いのほか、各社から集まった方々とのコミュニケーションに気を使いました。

(株)中塚工務店 鹿糠 武浩 さん

兼田建設(株) 中村 佑希 さん

他社の方々との合同作業であつたため、普段より声かけて、意思疎通を図ることに気がつけました。

🔧 作業で気がつけたことはありますか？

体調管理のほか、現場内で事故やトラブルが起こらないよう、気配り目配りを行いました。

自分が携わった仕事の成果が目に見えてわかること！

よく言われる「地図に乗る仕事」としていつまでも消えることなく、成果が「そこにある」ことだと思います。

たくさんの人の中の一部ではありますが、自分が関わった仕事だと確認することができます。

🔧 最後に、建設業の魅力ややりがいなどについて教えてください！



建設業の魅力は、なんといってもものづくりの楽しさを味わえること！計画どおりに作業が進められ、完成した時の達成感はいくらでもありません。そして、現場の仲間とコミュニケーション等を取りながら、チーム一丸となって同じ目的に向かって進んで行くことにやりがいを感じます。建設業は地域の暮らしを支え、常に地域に必要とされる社会貢献度の高い仕事と考えます。

自然災害の激甚化・頻発化や家畜伝染病の多発を踏まえ、県民の安全・安心な暮らしを守ることができるよう、地域の建設企業が災害発生時に即応できる体制の確保・維持のため、県、建設企業、建設業団体が協働して取り組んでいきます。

